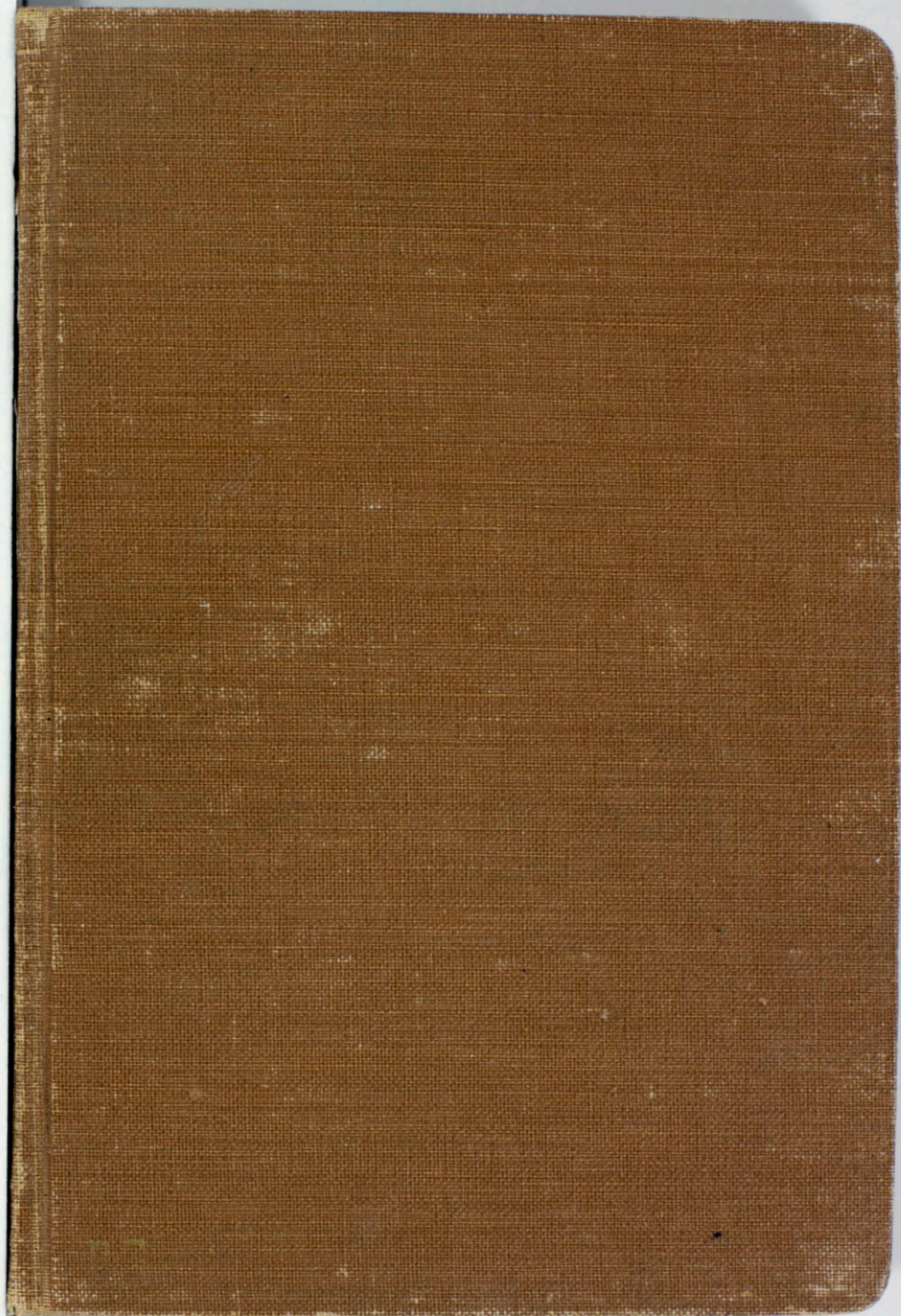






Diary

1936

May 24 - 4

(2)

May 24 -

五

月

24. (日) 晴

午 前 八 時 中 文 上 段 去 西

十時至定會，桃田・大内・森田・田川、大塚 諸君之等
久留田君ハ此役長男(張右田)山之北有以之等
カニハ飯上リカセヤハ政友會等。

原代生所 之一片, 方信 + 1- 招 2 美 2

午以一等受原限以代士学代现，定按以半所，
全以委员为首，同一之，全以钱立，而令全以同
姓，经济，前年，此一退步，（交涉委员，所心也，姑
史之退步）

いふこと、時分、豆り、又、早、午、の、時、に、主、足、の、時、に、
場、議、文、の、事、に、一、つ、

原氏の王時、吹雪舟に (今尺題主に別記あり
= 宣仁)

全和留りの場議の法、近江中一門の学政、此事
待てり、而、我ハ方々を所不動、何處
家語の手にてこれ之の鳴地信託に依頼するに
萬中衆の抱く其手帳のトヤラ：頼り、談中社令
上野宣平、高書資料の所、看故に之：東立一
持てり、他、経済研究計の書込に一策
如何に、義之、一門の一策に同し、
乃ち午後七時、退散令

五

月

24

ソ、列一、同、竿、嶺、至、令、事、其、心、十、加、了、受、分、錢、
十、時、敬、令、因、乞

五

17

25 (M) 時

朝九時中 方 西 上 及 土 西

檢田表一此口令兒竟書作成，依頼了

今月司令，「统制经济」定以继续得度。命令
辞，牛斯受之

電通今分回ハ中込有数ハ有及ハナリ、ハ以上ハ附絶ル有坪ナ、依ハ头分附絶、増加、坑回、毒人ニ大ト相讀、此ホ一時間ニ^{2+%}回、今回ハ五回~~ニ~~ハ、ハナリ、
之ヲ驚中、大ニ一時間

大毎進海老川 雪江 俵ノ半所、宇野、仁生、冬一、虎ノ
等、此ノ五、校變ノ全ノ、相違ノ 半管 比年、一、他
類、名利ノ爲ニ

改訂食室 - 7 層、認可

二、中計鼓鑄量之連續量(元), 合計
計(元)之總計

2. 法ヲ大内丸ヲ一盤ヲ讀セリ、今又信越ニ就リ、
廻計ニ充テ

久留田表一週山麓、吊電、築

今朝 鷺仲史の 土原氏 久松・金坊・古田
より

五

११

26 (大) 量. 雨

朝九時寸書完 上段 書所

高冲虫羽地信任一依款也。而评便新气高
也。而评便新气高

挽回、大内二虎の梁突り、所、編年又改組=付、
伝り

午收一吋要资金，挖田、整人、大内、大环、砌”，“修史书端（从富而史、四书申欠端）。——新使程说，是欠交按列

核田丸の要安諾書（印刷用）^全（自）二相違、カチカ
明日、今会へ申書（印刷用）却望の全同趣（印刷用）

7 万, 足, 计, 四, 三

柳松保妻史氏元，与村中一草文 今朝吊笔

五

同

27. (水) 端

朝、八時中過ぎ迄 第一、新義部便向一至、私書出
使申願ヲ提上、リ、之、上段 去所

午收一時是災令，槐河·大內·壽人·大林·加川·皆
史也帶（久面河史也帶）：—

今、大卒の例に立修委員及委員諸氏に、向て依頼なり
て今、尚大卒代へ此に徴収、reserve する意を込
め、此一皿委員諸君に万事遠慮なり伺ひ、今、
身正し一付相談するに上望なり、可、内外へ、完
成の迄、此、近事の候へ共、模様へ之へ申し上
相談する。

雜誌の三月号、休刊号に金委員執筆：決、
今号は従前通り西条院より出版

力了 五時散令

1. 之学四十分 统制院讲读令第二(回) 司
 士内友 讲读如 全一 等问计, 讲读心 讲读用重
 问史 讲读, 讲读 今月 今月 今月 今月

△ 梅田丸の遅延、既述、可内、発表せし
可内にて、記あり、全に收到至是、然るに、

今の午後四時 北江町寺町裏の寺の裏の田舎で
見ると北江町寺町の寺の裏の田舎で
ヤン

五 1)

27.

4. = 1 大日 故 柳 氏 保 惠 史、 共 別 寸、 東 京、 一 二 三
 大 内 史、 柳 氏 保 惠 史、 共 別 寸、 東 京、 一 二 三

五 月

28 (七) 量

午可 大時寸 去元 印改 去可

概回者、今朝去三四日

人留向表 昨以恩山引向主一 昨日之所如，
昨以要足令。既遇了强心

车社要办牛防，知人入所希望若一付证，相
用欠达十付与差

午收故送的，大塩表上坊 来日早八，故送。
付依款了，日既更，断八

大每，过落夫牛所，上修表，至瑞，平如
一表，上分又三，由八，上约三

查島夷來訪，方御範台疆處。準計，都丈上
一團向47正則21-1-1收海表上初設。上表風

북의 땅에 사는 사람들은 = 북나라의 영민들이

上條史, 平瑞の定に外: 思-ハカス- 森ハ
史-平二の指, 外ハ, 依テ-ハカス- 森ハ史-
記第7巻ハ 第3巻カ, 記2-ハ 史13ハ 相違ス

① 五等进升，大每、进游夫、升、王在列位部
地、论始、和合、一口进、上所能、十人高
有改、心、言、成、学、二、

五

月

28.

朝日ビル階下、辰堂のク会ニ
ニ時中社会事業クラブ・常任理事佐々木
大助氏等、毎経済部長河野啓一氏、
増田四郎氏等、講演あり。佐々木大助氏・河野啓一氏・増田四郎氏・中井(社理事)氏等、土曜会に加入し、
会費四十名計、河野盛氏、十一時散会、由之

五 月

29. (金) 晴

午前十時すぎに定 時 出 発

「日本の労働運動」読む

林本栄次郎の「大衆」を「社会政策」に
見ると、金持の金持の加増に似て、過渡期
大衆は、向土、森人、進路、大衆に似て、大衆
明日の、明日の、明日の、明日の

午後、改札会堂、出

二時十分可憐、「連続演説」才、同、大衆、大衆
同、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

今朝、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

林本栄次郎、今朝、今朝、今朝、今朝、今朝、今朝、今朝、今朝

五 月

30. (土) 曇、雨

母上、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

朝七時十分、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

午後、「日本の労働運動」読む

大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆
大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆、大衆

五 月

31 (日) 晴

昨日在元月王都=記事 又、昨日の午後運動
読了 頁・舞 佐久間氏一巻、記事は「吃物編研究」
読了

六 月

1 (月) 曇

講演、材料の読了、且、先達翁の埋込に資料の
生ム、十二等迄之の持込に古書に改定所

川流の講演中付したく大時の合議室、費中
毛、7-11の田元、午前二時の起ル

世間別録、至り、七、十一、中級生、校内、又、印刷経
済講演会、7、11、田時王即来、限分

五 月

31 (日) 晴

既口在元 月本部=記事 又「口」の労働運動
読了 頁・雑 他久向延一志、記事の「吃物編研究」
読了

六 月

1 (月) 曇

講演、材料ヲ読ミ、且七又達翁ノ埋メテニ定村ヲ
生ム、十二時迄之ヲ持テ此ノ書ニ改メ所

川流ヲ講演中付テハ夕六時ノ会議室ニ集ル
モ「一」田元ニ午所ニ時ヲ取ル

世間別録、至リ「七」ニ中級生ニ授ル、又「改判」既
新講演会ニ「現田時王即来」限分ス

六 月

2 (火) 晴

朝未演説中分ナニ 十一時中分迄七段 去所
午以一等通 研究員会, 森下 昭四郎 久富 向、大珠
以海、鷺津、内海、若丸 吉等、報告士一ノ向
ニテノ敬 会

午以又草瑞ノ理人

夕二時四十五分ノ 別被階上、夕月次演説
会開会、全ハ「高野 喬太郎ヲ通ニテ又ハ
初期、労働運動ヲ陳列ニハ安村 勉ヲ指
手ニテ、進マ 大時中分ハ、聴衆 海堂 約
百名 愉快、証也、

然リテ 森下 昭四郎ニ 表ハ改神ニ同車、ハハ
分袂 田宅
(吉田豊佐 豊部 瑞幸)

今朝大時通 七段府、特高ニ改 米坊、我
議會政治ハ無産党ハ、前途ハ通ニトニ付
賛成、兩黨ナリ 訪問ノ 計分計、ニ辭去

六 月

3 (水) 曇

朝十時迄 去迄 上段 去計

午以 鷺津 史一 大塚氏 秋高ヲ^{リ電報アリ}ニ 原 瑞 昭氏ノ、
^{中紙ニ}要~~年~~リ 吉方ニラハ 位友佐佐木、何價ノ 依頼 八ノ 鴻池ニ
ニ根ニレニニ 所方ノ 既、依頼 トニハ 飯ノ 史 改 里
ヲ知リヨシニ 旨ヲ、之ハ心 今ハ 明日 森下 史一 去所、上
証^{田宅}次ニ 所 迄 事スニシト 秋高 方ニ 之ヲヲ 鷺津 史一 証ス

中 央 社 会 事 業 協 会 原 泰 一 史、昭分ノ 社会事業
研究計、森 昭 正 陽 史 米 計、大珠 史 史、重 橋
所、事 業 史 史 史、大珠 史 所 内 史 史 内 史

△ 大珠 史 一 上 証 電 報、ニ 史 史、又 田 宅 史 上、田 宅
史 史 事 決 定、上 証 八 年 計 分 史 史、米 史 史 史
田 宅、地 史 史 史 史 史 史、史 史 史 史 史 史 史

夕 史 史 史 夕 二 時 四 十 分 史 史 史、田 宅 史 史 二 史、
史 史 史、經 済 史 史 史、夕 史 史 史 史 史、ハ 史 史 史 史

△ 大 毎、史 史 史 史 史、史 史 史 史 史 史 史 史、
史 史 史 史 史 史 史、上 史 史 史 史 史 史 史 史、
史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史 史

六 月

4 (本) 晴

三、朝入時寸違書云、是ノ奥寄所役場ニ付テ片監証明
缺ナリ。即片監証ト付テ又ノミヲ持去。予氣勿便局一返、
今朝番、私書箱(付可通知)手ニ 私書箱No.24、壁
ノ上ニ付テハ改十二時前出可

姓ハ、度々調査、大牧物ノ足ハ、福又、半坊ナリ
森ノ史一昨ハ電話、トナリテハ、口史ハ大卒氏頭書一
電話ハ、鳴地信託所價書ヲ示スベシト申セリ

[illegible]

午以王時通退計會事(1)四

在卜史一士每附叙于册中一士一曰史一士八上
 年史卜年一、分比 他、上各史一過般合同同改以
 20 元力、從附、並、各款二十元、從海史、附、改、
 查、20 元、記、一、曰史、分、改、3

六 月

5. (全) 晴

朝田の八郎史氏訪、今日金永東幸方一尋増、其
 二つ増えに其三つ増

午前十時半還書上校書可

仕事の暇に子に過ぐ

4 限制經濟發展令：政府禁止興建、批出
新樓宇限制，向地產一時間計，減少 20% 的租金

六 月

6. (土) 晴

午前八時過ぎ迄上校之所

仕事、世々執筆、読書

夕方退社 食事、風呂

午の所、所長館便向私書通、利用、今朝土曜、土曜、

外、読書、読書

六 月

7. (日) 晴

仕事、急ぐ、午の所、所長館便向私書通、今朝土曜、土曜、

夕方退社 食事、風呂

午後八時過ぎ迄上校之所

仕事、急ぐ、午の所、所長館便向私書通、今朝土曜、土曜、

六 月

8. (19) 量

朝新藤丸敷ヲ持参シ、半坊 田丸・柳川ニ至シ
美味ノ食ニ 田丸・柳川ニ至リ
全日此ノ在ニ致シ 第一礼事ニ

六 月

9. (火) 量

午前起草、午後大寺殿ニ「上工量・金」ノ口頭設計
ニ就テ一時、臨時回廊廻廊ニ 批覽

午前十一時迄 方定ニ至リ 去リ

午後一時所屬員會、森下・久保田・大林・柳川・
田丸・内板・馬中、備書ニ至リ。一二報告、設計分計、
以テ致シ

後ノ要員會、此地ニ在リ在リ、評議書ヲ交付ナリ
秋書ノ文壇、件ノ報告ニ至リ 致シ

福王ノ返稿 校閲ニ

夕方退シ田丸

此日所ニ志村文庫ニ至リ一覽ニ可シ 午ノ中止
明日既ノ、致シ

10 (水) 晴

午前十時正 大気 光輝 午前十一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午前十一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

11 (木) 晴

午前十時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝 午後一時 大気 光輝

午後一時 大気 光輝

六 四

14 (四) 晴

大停塾ニ下リタルハ等、吹起球

大時中太内史木村浩ヲ挽回史ニ付、世以、
文部省ニ送リ、最近又、増合ニ付、工改メ
セリ、挽回史一、陸子也、又、多田海防令、
然ル、収獲史、増合セリ、栗田書院の
中書、所載記ニ有部合、件、大伴羊祖ニ
付、所、合、小五郎、栗田、更、其、別、製、件、也
也、是、件、ト、云、セ、リ、栗、氏、一、年、員、ニ、在、リ、迄、事
ハ、挽回、太、内、一、史、要、向、リ、理、ト、之、存、ト、史、一、送、リ
同、史、所、ハ、修正、ヲ、加、メ、得、ル、ト、ハ、裁、書、栗、氏、一、裁
送、云、セ、リ、

[illegible]

抱田大人より一分抱田、之時、抱田内夫
 夫より一分抱田大人より代り、より下整に方
 へ腰より抱田内夫より一分抱田よりより

本月江東校友會同志，會長簡斯東一電話
一訪訪人

六 月

15 (A) 卷

叶少米开梨，价+1元 有口烟色，绿之，变黄
珠口可叶少

朝 梅田東米所 此日=衣打合セ、要与、寛書ト
エカ 之、口文、エ、毒人衣此、喉、禁運キ一ルナリ

大内上人 ちいやん、のんきふし 旗田史、代り
看護 かん 午ね 田舎へへ 区へへ 月辰、持気かん

多分大由表材料，糸分は重いの類は從之なすべし
 向束を垂れおちやうべしと申されけり

大崎吹、こたせ、うさぎ、超、大崎吹

吉田尚助がその著書「カール・マルクスと、バネ」に
「カール・マルクス投入」の著書「カール・マルクス」

十四日卯時至天日一至一旬(四) 大段有信平投至信，
 二信此信信此信此 明日有子十子三 其所，心腹十子一
 不能十子十子 此子大內表 此子 今朝收放走一 明日有
 十子十子 此子大內表 此子 今朝收放走一 明日有
 又安壽元一 明日有子一 信安元

六 日

16 (六) 晴

二、 熱を以て分子を變化せしむるに依り、初め時、吸熱の第一
期に於て、分子は初め時、吸熱の第一

取 9.00, 特急 + 入 = 号. 一号 + 特急 + 在切
之 号 = 止 号 > 1.00

車中 經人竟於「竟」訓之「他」訓字乃 宜「與」
「居」之「位」之 字如「居」大改厥習 垂替一位大改

2. 下車 白動車は三等、快車

12) 277 711-2

朝云諱鍾毓江令諱玄常山田直表史記切未
清溪看客外竟東門故野心與之狀之

六 月

17 (水) 晴

此曉發聲之ハ今朝ハ下駄付心履装ヲ着
時一依テ孤敵負等因田邊迄、半行ノ未ニ午
前半行 堂ニ付テハ郡上才也ノ装スベキナリ

研究計、本日の勸、電報 3

六

14

18 (22) 晴

映日可外 藝・文・リ・原・賛・ナ・キ・リ

午市久留向農林部 此日可→知72719尺新=米

7-2 12 + 1)

六

הו

19. (木) 音

午前十一時過森人表生訪，按田・土内ニ走相侵，
既軍，要旨：豊儀十叔之ヲ批入ニシテ學院化ス

九、差生(一)之輩、其中心、今日直ぐ、果てに、決り、

所新張、休刊、一時延期、外 74年 七月 - 十二月

会係号22- 早稲科第1、八月- 休刊号トニナラズ

17) $\frac{2}{3} - 2 - 2 - 2 - 2$ 打金 2 读命令 1 和 10 是 10 个

姜文門 伍笑大 叶伟 峰 2022.11.2

下午，吹暖風，田邊，田邊的草花大開
後，飯，此日平川，曉

後、飯上、此日平川、曉に

20 (土) 晴

二 整(可整)境(分)直(分)心(分)近(分)能(分)に
諸(分)長(分)上(分)下(分)リ(分)ス

午(分)五(分)時(分)前(分)毒(分)入(分)本(分)分(分), 原(分)理(分)に(分)此(分)の(分)向(分)東(分)能(分)
看(分)覺(分) 二(分)十(分)二(分)時(分)分(分)二(分)時(分)下(分)分(分)心(分)に(分)分(分)合(分)す(分)合(分)い(分)合(分)リ(分);
向(分)東(分)の(分)境(分)田(分)東(分)一(分)分(分)リ(分)打(分)電(分)に(分)大(分)内(分)東(分)リ(分)打(分)電(分)上(分)
境(分)田(分)東(分)の(分)直(分)境(分)東(分)一(分)部(分)合(分), 万(分)分(分)近(分)事(分)に(分)整(分)の(分)分(分)
ス(分)レ(分)ト(分) 且(分)久(分)留(分)向(分)・大(分)林(分)・田(分)リ(分)に(分)東(分)一(分)二(分)十(分)二(分)時(分)
午(分)分(分)一(分)時(分)分(分)所(分)の(分)代(分)カ(分)ス(分)一(分)書(分)林(分)延(分)延(分)カ(分)レ(分)ト(分)レ(分);
此(分)の(分)分(分)合(分)合(分) 忽(分)然(分)経(分)過(分)シ(分)テ(分)又(分)能(分)境(分)に(分)
二(分)号(分)一(分)部(分)稿(分)の(分)分(分)分(分)次(分)延(分)行(分)ス(分)レ(分)カ(分)ノ(分)一(分)部(分),
大(分)朝(分)和(分)田(分)東(分)延(分)支(分)に(分)接(分)合(分)・ヤ(分)ノ(分)大(分)毎(分)大(分)田(分)
東(分)・教(分)ノ(分)分(分)毒(分)人(分)東(分)の(分)分(分)依(分)頼(分)ス(分)レ(分)ト(分);
二(分)時(分)近(分)時(分)分(分)に(分)

夕(分)に(分)田(分)向(分)境(分)の(分)分(分)分(分)向(分)分(分)リ(分)ト(分)分(分)ス

21 (日) 晴

二 今朝(分)常(分)に(分)起(分)沐(分), 朝(分)食(分)以(分)分(分)分(分)行(分)リ(分)下(分)野(分)に(分)
買(分)物(分)ト(分)分(分)

既(分)日(分)能(分)諸(分)整(分)理(分)

六

17

22

文二節明朝分分通知、可一電授ニハ、 $(2+1)$;
 1-2) 1) 地ノ面積ノハ、明カ合々又所幾多令
 立歩健法、与、新長スルコトニ、七等教令

1-1) 統計手帳の記入方法

佐佐木良一前週月曜夜域一中全+解散
一組与萬中史の力

六

k)

23. (火) 晴

朝十時五十分に改、是より大に入リ夏ノハナニ一着とす成
メソノハナニ

午頃一時、坂本桂二部長より明日使に差支る旨を氏
より坂田史一電伝あり、又、時刻に誤、久留河史の林史
一電告せられ、早午頃よりあり

午收一等所交足令，抗口、嘉人、士林、四十一、以保。
 爲冲、内海，訪求古詩。——訪報古，以 20 年之
 歌令

川端と三木と、同じ林業の町である、報告は、外石
新聞の針子類本分分紙、一ヶ月の久留向支上相破に
呈認の所

午叔四等于是西，没良的复帽十响毒（内气）

24 (水) 晴

朝入時中気上り云所

要路処理

午以一時過林桂二部在米所，梅田・森下二虎捕
 獲也。此時運火而向者及全加ハ新設、以新云ハ、
 リ、リ、田川・大林二虎ヲ加ハ報失ノ事、林虎ハ卒ニ
 、旨ノ定メ裁之者ニ要スルハ林カハ文書ハアリ
 直塩交峙、リ、決之、リ、運事ヲ種、リ、セ他、
 林虎ハ二虎ニ思限ニ虎リハ、リ、集、院傳ヲ許進ス
 林虎ハ、リ、解、リ、何人、リ、ラ、大伴五旨ニ楚成、數
 口中ニ大卒、リ、而、後、リ、方、其力、リ、セ、リ、張、里、リ、
 森下虎ハ、リ、撲、撲、リ、時、梅田・大内ニ虎、下段、リ、
 セリ、リ、セ、リ、リ、

田川虎ハ、リ、リ、リ、リ、リ、東河、品、今、一、
 戦、米、月、リ、部、リ、板、リ、板、リ、以、其、虎、リ、鳴、其、リ、
 支、院、リ、部、リ、

大朝至、部、北、岸、依、去、米、斗、リ、鏡、付、用、片、信、
 加入、付、急、見、リ、出、リ、リ、リ、リ、

上、生、貴、一、虎、一、文、系、近、リ、中、斗、リ、リ、

何、五、時、退、所、田、

25 (木) 晴

午前九時退去、上段、後、リ、リ、リ、リ、リ、
 八、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、

梅田虎ハ、今朝、田、

收、其、虎、リ、打、合、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、
 二、月、分、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、

藏、書、院、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、

而、而、年、後、リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、

リ、リ、リ、リ、リ、リ、リ、

六 月

26 (金) 晴

二、朝八時中，吹鑼本說定即更早些 敲一龍山會同
整地，及修路等事 陸王二軍各一處未折 龍山相與
金，所感之處一打開，方得相見也 二條史均以此
爲奇蹟也盟攻方，^{當時}意欲相見此故又一時向全
口行齊加（後）鑼木史全士史均，相見了

所欠部、与铃木史川電話，依報心機，在交
新場，久已也。

六 月

27. (±) 量

朝八時才去之 上及之

我需,整理. 是日里, 日記付与. 手紙の返りは + 佐かへし

自万二一以来 气事心之四元

六

12

28

既口 右三 新武 武也

51.

23

29

朝八時過古之 上改

大寺中 東正教分二丁目大改区裁制計上町大所。
 二重ハ 金銭(雄)傳要員にナリナリ。吹地、要員ト 國傳
 中並人ト 相可分并護士ト 事情ナリ。吹地ニ 利重堂係
 人、建行中並人、木々 七月四日可ナリ。中寺向計、二
 所ナリ。一、吹地

午 司 午 以 五 藏書 整理 第 4

後五時，吹退計四三

本、奥平所役、爲の、一、御、出、延、明、記、書、面、来、
午、収、奉、島、史、斗、所、方、御、本、找、要、足、今、寄、合、の、都、合、
、中、加、明、の、毒、人、史、本、相、決、心、迄、事、二、一、ト、云、フ

七

月

二. (木) 雨. 曇

朝九時迄午迄 上段 去所

紙の蔵書整理

午後四時迄退所 雨迄

今朝八時迄一節 暑中休暇 1/1 雨 暑々 2/1
トナ

七

月

三. (金) 曇. 晴

朝八時中退 去迄 上段 去所

紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理
所、正以土の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理

口本旅館 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理
貴族の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理

蔵書の整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理

所及迄 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理 紙の蔵書整理

7 方退所 雨迄

+

۱۷

4 (±) 量

二. 朝八時過古文上段

元月二十日，已裁判的方振斗一行，因该事件，为同一十等的司令，因该，又达立，切平方代人，中五，一，就同一，批批的，命，加，十一等，使，

7-27 去所

整理、记录 又讲美、华付=记录

より進歩 金事、心得

其所以然之故，決非定數，而在，若

+

17

5 (10) 雲

昨日在元明、黃義、學成、+2

七

同

1

2

94

1

2

斗

26

42

七

47

1

6.

22

22

74

1.

十

72

51

4

3.

12

七 月

8 (12) 量

十而九時之三 以上 有可

此藏書款收：才下記事 在事以四云

4 11

9. (九) 号

朝九時才去氣 此乃古所

22. 11월 4일 월요일

3. 方案事，所心七情大如以內社会事世设早后 =
 同以可，该证令一古情 大如，大如虎境史，「子也青
 年」今口近，力，要同意见交换 家一散收一可感
 一校力，过一十一等近，故令 计见计リ一盛令
 过一归路一也一

一部本日明不、各政館農事試験場ニ送リ、夏季
定例、行定付、此日所ニ提出スル造作ニ宜シ
ニ讀書(日人社書校)ヲヤル

七月

10. (金) 量. 兩

朝九時食 上段 食所

五、書整理

二午遇七妹·住二一東門通退計 三五壽歌可
集市 吹田顧下車 可·人人上合流 什十一張一

PTCC-1 土壤: 至 1 厘米, 只字 + 1

場内、案内所、21 一時半 5-11-21

1. 肥元、1) 二時端、之、各白大段歌、の解

敬 主 子 田 主 人

一、即：今期，明不費事試驗場。文信。
去地；一、二、四、向、條、之、十、中

七 四

11 (土) 晴

==

朝+時+言 又+實+部+便+向+思+既+教+入+及+一+部。
(2分) 又+7+1-7-0+1 上改 又所

午前八時過ぎ森久史先生、此の午以一時中、吹林結=即ち朱所の丸、私塾の正門から坂の森久史に逢い、お話し、此、森久史と相談、上牛二十一口以内は林久一延事二ヶ月前迄から坂の通、証、端々大竹路跡の立寄り、要受坊主、同、小、西土澤の門前より、森久史と相談、上坂田、大内=史、瑞光寺の寺主+此の牛二+十口=要受惣念の界二+十一口=林久史令見、その西村の北に今上座、上=史、お堂も五坪+ヶ-の別=知の門の故二+十一口令欠、中込二ヶ-に記す、半時向今の森久史御意を

徳ノ上軍勢一丸米防、西反キ賛兵ヲ一鎗木坂
吹即東ノ別ハ今見、東北向吹ハ今爲理合、地合長
上段
敵軍ハ盟兵^{今取}トアリ、外ナキト云ハ、大幸、
意向中ニ入ル故也、上ノ向ニ砲臺スル旨有ル、
今ハ此事態、地利ハ明カ、東軍ハ安部、鈴木一丸、
兵ニ吹、"之取兵"ハ大段合向促進知返、電報ノ
上ヲアラウニテ可ナリト云ハ

3

△

1) 读 + 读 + 藏 + 书 + 整理 + 故事, (读) + 书 + 整理,

七月

11.

・ 既ル、夕方、至り退社 田宅
概田、土内=丸=明日止午ヲ通知ス

七月

12. (10) 晴

午前 郵便局へ

二午前 出立 白紙車へ、寛政へ行く

以 0.25 宛、持込=乗車

以 9.00 東京駅着 既出、去テ「フルール」迄、ツグ

車：テ アール・エ・エ、時寸、次入ル 鈴木京次夫、

先月主試験以再々 田宅

七月

13 (月) 雨

午前十時挽回・大内二名焼く果物、森下表、
覚書ヲ平之林表ノ文解経過ヲ述、才表、都合
ヲ才表ニ十一日午前マデ下段本二階在
ルヲ以テ、問題解決以テ、却付土、回ル
ヲ以テ、才表ノヒカリ、正午過時キル

午後二時迄止、東横デパート・至リマシテ、
Jewel 本買物ニ出ル

午後四時西ノ出立、幸士文・至リ、五時マデ、
本部并・惣令：才表、
返戻ノ後ノ出立

七月

14 (火) 晴

朝山村呂史・ア・ト入ル・才表ノ出立

夜小才く夫人 老婦寺墓参、喝リテ、才表ノ出立、
浅野君男表 墓参銀行、方如何ナリ・才表ノ出立・才
表、上通ル・才表ノ出立

午後二時迄止、老婦寺・至リ、才表ノ出立・才
表ノ出立・又墓参・才表ノ出立

夕方三時東横屋敷・出立・才表ノ出立

午後五時才表・二名上車・ア・ト利同・才表ノ出立、
入車、他ノ出立・便所ノ出立、才表・才表・才表
才表、歌ノ出立・才表・才表、才表・才表・才表
ア・ト・才表・才表

七

同

15 (10) 晴

午前十時過ぎに完 矢、大久保、大内克之助、大内
克之不在 夫人=西條 持子、(おゆい、大蔵) 昭二 吉川
マユ 八月中から一、掃除等、佐藤、
次=中野=板田名義で訪、昭二不在 夫人=金田子、
昭二知子、

東漢金堂山經一展帝心曰既已

磁石を以て鉄屑を吸ひしる事

才之充實操以念事心四元之

讀永史則知地產之知(既)之(知)之(知)

七

၂၂)

16. (木) 晴

朝九時 大芋4代 = 丸 弟2台山芋及藕類, 4200 伸
米計, 此事の種田、植銀 = 700 700 = 100 米 芋 高 0.7 20,
20 + 7 700 = 1, 気建 > 100 可 米 足 用,

九時半 門道 71.0-1.0 古7- 東寧歌-1 分袂

10.10, 急行車 = 乘車

以 8.30 大改政 迎 7 改种 → 田区 中 → 坳
山号在史 7 今夕 大改公金壹、机八社大党太平，
读说今，盛次，

讀說今，盛次，才

七 月

20. (17) $\frac{11}{17}$

二、朝九時中七言上段 段急 $\frac{7}{4}$ - $\frac{4}{4}$ = $\frac{3}{4}$ 或新-指示。
拍升正軒一，益色紅為，黑木ノ聚還心ノハコ
十二時，吹之可

所以改正級美案 = 付并處理

今以森下史の戦後外交即ち其の外交上の意向を
分るべく、その中心点を、四時、次而左史と生
史相仲、森下史の防心、土等、頗る協定、然
果両氏史に於て、全、裁断、合理的に望む意
向に於たり。森下史相仲は、^{而生史}
森下史と相仲し、同盟会役員に改め、与分金額に
於て、金銀、主事の戦後史、紡織、社会及び山
常史に於て、如何に任じ、而して金銀史の改定が
森下史の要求に於て

所有一等順足可 夕展心同乞

不在中久而向東國山、則、此乃：早訪，口處
加國山之勢、已（此）訪之、大學民、此以共然
史、要々、い、故、之、今、是、外、の、計、に、
後、の、記、也

七月

21. (火) 晴

朝、八時過ぎ迄、上段 自動車、下段、所、心、大等、
 概、四、大内、二、丸、一、概、東、車、川、嘉、心、机
 十時、川、要、定、今、了、命、了、概、四、森、大内、明、大、林、久
 留、而、概、丸、心、幣、一

林虎所望ハハ1色事ヲ知可ニス一ツハ義路トハ全ハ
時ニシツテ望ハナリ今ニ万田ノ内求田數年ナレバ又
一万ニ4田ノハ知レ可、又ノ年ナレバ：田ニ望ニ
數年ニ望ニ

午时二时再行，余、数主、说明、招张、暗平
林克宝，才一、才二、才三、才四、才五、
：象步二、腹、二、接行二、二、二、
力、才、才、才、才、才、才、才、才、才、
是台意、才、才、才、才、才、才、才、才、
能、才、才、才、才、才、才、才、才、
是、才、才、才、才、才、才、才、才、

全土、王時退却、及神の甲子圖、其の文時
甲子圖を以て全土

七時中過 此の如く 食事の世に於ては
一室一入、此の文句、此の早急は二万四千
四角 前より 送、此の二万四千四角は今日に之を
又方より 相續 ~~二万四千四角~~ 二万四千四角は今日に之を

七

11

23 (本) 晴

午可八時中 去三 上段 去所

+ 時中の 毒人の 町 = 東ト世、菜表幸、付場
 議 毒人表、起草、板心、一旦、教令、午取、二時、の
 再、開、午、前、中、意見、交換、の、決、定、の、先、の、心、の、事、
 付、相、談、の、菜、子、の、決、正、の、心、の、取、扱、

午收已時過，要足食，挽回、莊戶、大內、四川、
久雨、大林、始克告成。——

先づ概観。大内ニ至リ、起草、俟ル。宣書畢ヲ議ス
ス種ル。意見ヲ交ヘ終ニ決止スル一議)
次ニ宣書重ヲ議スニ再^ニ宣書^ニ決止スル一
議)

左二 右二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九 二十 二十一 二十二 二十三 二十四 二十五 二十六 二十七 二十八 二十九 三十 三十一 三十二 三十三 三十四 三十五 三十六 三十七 三十八 三十九 四十 四十一 四十二 四十三 四十四 四十五 四十六 四十七 四十八 四十九 五十 五十一 五十二 五十三 五十四 五十五 五十六 五十七 五十八 五十九 六十 六十一 六十二 六十三 六十四 六十五 六十六 六十七 六十八 六十九 七十 七十一 七十二 七十三 七十四 七十五 七十六 七十七 七十八 七十九 八十 八十一 八十二 八十三 八十四 八十五 八十六 八十七 八十八 八十九 九十 九十一 九十二 九十三 九十四 九十五 九十六 九十七 九十八 九十九 一百

内: 主要材料上 外部是表壳, 表壳时期及
方法可打合了

决定呈，却原改一通知，以决定；

万事决之，上以是而直下以所贤（是主上所
贤一也。所贤者）院表に徳を大朝・大毎。

x

17

23.

通信社 - 発表 2-2

直ぐ事務整理に着手し、先要、増設器中休暇
ヲ遊玩に成ルルヲ早ク此ノ如ク

十一 决之。夕七時過散令

戦今以 明川丸の最以、林丸ト、立修岸、報
失の毒丸の足とナリト、正年、送ル、各球丸
丸人留而丸ト其、十分、正年、成失

大時思計 及神辰意、1層事、心、田、元、又

今朝原田坂と大亀一田若、荒正ヤリヲ
原田坂へ、可洲新二重子一箱、持来也

吉田一郎の甲南高校時代の山号定作部史、21、22期
書、既知

24 (金) 晴

朝九時去電 上校 去所

細川君 - 此の心要立つ、金、荒立の文を記し
しつてい

新校款、整理

午前十一時林桂二郎君打合せの事、
ト通す。午後十二時通一組休憩、食坊
：田中 午後二時再び通す。午後五時、吹
降、雨

その日、直ぐに、委員、林桂二郎君、大内、細川、
久保、大村、諸君、

支店、此の、部、計、費、を、五、四、五、五、五、五、
円、に、定、め、ら、れ、た、が、一、向、の、不、分、か、ら
先、方、の、現、金、に、対、し、金、額、の、林、桂、二、郎、君、
に、他、の、一、切、金、額、を、向、て、定、金、に、毎、
一、環、表、せ、ら、れ、た、外、部、に、環、表、文、書、の、同、意、
を、得、ら、れ、た、と、す、
ト、通、す、
一、同、意、を、得、る、事、と、す、

更、に、協、議、入、り、
或、心、中、に、事、務、の、打、切、
支、務、の、整、理、に、東、本、部、の、長、が、
長、を、一、任、の、由、で、
ト、中、途、で、

24.

支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、

直、ぐ、に、
直、ぐ、に、
直、ぐ、に、
直、ぐ、に、

向、て、通、計、
向、て、通、計、

支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、

支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、
支、務、の、事、務、一、切、

14

26 (10) 晴

速に、花を運ぶ又大器、押入、午前十時、自動車に
乗る。一節、正と変、主と客、六甲ヶ原の下に至る。ハ
ーグ、山上に至る

直4.巡覽心27 4E—巡 設神、合靈→靈食
7~27 設神ラント村ニ行キ 小ハカニテ借、4.13
至時カ休カ

歩ハテケル下山 車ハハルニ下リ 頁:
改神電車ハ七等内也

2.5 1 读 + —

別、事情+紙1. 一周前に全休の老人に、指針は有
るが有線車は振りの布巾中より可決、
力+リ認め人+定人、三時退散令す

電話、折合のり、時中、東、西、南、北、林、桂、二、部、表
：室内、一、五、時、頃、位、在、又、馬、林、二、大、學、經、二、部、表
：訪、幾、分、を、知、味、た、り、表、而、今、先、前、所、接、取、り
合、二、了、今、後、助、け、付、け、出、来、し、以、後、二、希、望、二、一、
換、り、交、換、し、此、外、西、内、外、装、束、二、二、十、八、日、ト、二、二、
時、間、事、二、違、つ、二、定、時、ト、二、二、決、定、し、有、り、取、扱、二、二、
選、事、場、所、以、前、に、中、古、二、出、買、二、付、合、二、り、計、化、
可、た、二、二、二、二、二、商、標、作、成、二、希、望、し、中、古、二、再、選、
二、再、選、二、二、二、二、二、所、~~二、二、二、二、~~二、公、益、的、設、計、二、二、二、

二

ab 4.4

トニナリ

香

37. 山打

夫也 此

1-2-1

寄 所

ち、口、た

學

- P 12 - 1 -

之。乃其。

19

$p \sim \sqrt{k}$

24, 13

$\sqrt{15} \mid 24$ wrb

517 第 4 次

解设句(17)为(29)句)

502

try

72115 通志

Rich Riggall

W. B. Gray

29. (水) 晴

午前一時、吹上風、丸太訪、可部町~~警察~~、意外に
達成、此等通知、本事情上、解り得、此等通知、
其他、種々、通知、十時、終了

此方、通、此等、吹上、風、此等、此等、
一、即、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

仙台、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

此等、此等、此等、此等、此等、此等、

30. (木) 晴

朝、一時、此等、此等、此等、此等、

鷹、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、
此等、此等、此等、此等、此等、此等、

七 月

30.

決じらるるが、同支の主事評任、意向の偏り
しか、今暫く之を止む、問題の起るにや、此に
之を待たせしむ

七 月

31. (金) 晴

朝八時去迄上段 七時迄町二丁目、大改区才
町計名取所一行、調停事件二付中川車走ト並ニ
調停ヲ行ハ 尚土曜マツル 次同ノ八月十七日ト
十一時四十分新計ヲ

リハ車ニテ所ニ至ル

正午辰室ニ所長全部、車ト事務打ち、
八月四日ト交ハルニテ、近ハ以テ前通、古所ニテ
高ノ中心ニ建テ

午收ニ時開上段ニ去リ根ヲ 移轉ハ動ハ難ナ
ト又今、森使以テ去ル 尚土 暫時在改区所ニ
以テ去、才ニ同ノ取高車走トナリ、ガレハ改区ト去
テハ建カ、意向ヲ確メ希望者ハ中ニテハ、ヤラズ
カ可ナレト建テ、尚土大改、根ハ無ク去、
トハ酒ニニ時評去ル

又ハ銀車映映映、日記ノ現ナ

午收森ト上段ニ去ル、而テ去ルト金足 時今更
改区ニテカ尚土映テ、森ト去ル、田方去 上全去
銀去去、今改区ニテ、ナリト去

午收八時迄ニ映テ、ハ夏期講習会ニ至、
講習会新簿録去ニ映テ、又去リ、映テ、
同講習会、講習会ニ映テ

七 月

31

ソノ思所、改定屋敷の倉庫に又加へ置けり
テハトハナシ切矣

八 月

1. (土) 晴

朝九時少し過ぎに改定十一時大所

倉庫 林桂二郎史一電報の可内外へ電表のいれ紙

先か

本村之史の東京の川崎御村希望に送り、今に之
計此事の一回次へては同時：地方商：松：御：エト
片へては与送り

斎藤漢史の地中身へては片へては与送り

高野政和史へては片へては与送り 一週向延期

「五史」の身へては片へては与送り

森下史の地中八月四日事猪折切、改定に片へては
一時の朝日以内アラスカ所員一日及所史の地中
改定 鷲中史へては片へては与送り

森下史の地中 史の地中 片へては与送り 改定に片へては
改定に片へては与送り、四時迄全一略軍の片へては
改定に片へては与送り 改定に片へては与送り

地中史の地中 改定に片へては与送り 改定に片へては
改定に片へては与送り 改定に片へては与送り

改定に片へては与送り 改定に片へては与送り

, \ 10)

2 (日) 量、雨

二、午市午餐 特價 大石菜一丸半份 四菜兩飯+付
飯3

既口在氣動弱處并之

朝横田村木座斗 虹明丸 明坂の町通勤分
方向、持4.7の一回ト、2斗、登、2ト、2

八 月

3 (14) 卷

朝七時中道一節仙翁一何之矣 見於己，食樂中
盡行，笑兮野史一叨朝番，有升靈

午前八時過 七光 上段 出所

大朝 + 河史集所 可却轉同說 = 付才加 71 <
 若 ~ 11 又 組合合同同說 = 付才 2 近口中 = 有 10 加
 ~ 11 若 ~ 11, 大朝 手藝 系長 (才賀博 在, 依 唱 ~ 的
 大内史, 押長 71 ~ 11 短冊 = 42 了 說 3

正午辰變の明日正午換對 午收一時アズカ
：空内ル旨、所定一詞ニ述ル

午以森ト夫ト共、解嶋平方額、付相殘了
(總額八万四)規ニ付トハ、九千四トハセウナリ
規過分、何トカ全工夫ニ付ト全、一仕了セ
ナリ

舞小丸の一回は四万石、有都代、生丸、是向
 十カ一ハ次方、予、生所、二生丸は也新世に
 中(生都代)切、就に而而反、飲木ニ丸、是向？
 版ナリ上ノ紙ト最晩の、今、懸壁、是ハ後天
 ; 7 舞小上至ニ丸ハ港ヲ内突ケルナリ、
 舞小丸の、有中外日報、三浦丸生所伊敷島ヨ
 被：是ハ用別、予、所、土地建物の引受ハ伊敷島
 以時一ハハ其趣アリ
 少万返所、后事ハ何気々

八

11)

5.

久留米大塚を細川丸、己辰 示・鷲中・以板・内海に在
る所。——

外務省 知事 芝田 幸次郎 大月中に於て、決定、以て、世に
示す。

明日の10時(11時)の移動時間、遅く、
 定時12時(13時)の移動時間、遅く、
 14時(15時)の移動時間、遅く、

外幣事務 = 支出 + 收入, 要定, 而為貸出: 便宜
57121.

午以一時敬告

以蘇虎山玉置夫士改商工會議所希望，為
商工部用理事：張心見心附了

久留向表、^習信心合、大内史代行心照、森下史第
造ナルニ此等引受アリ可為之也

弄个丸，总谈，事，功，新，印，天，地，线，影，又，到，时，
 仕，事，又，难，以，学，之，可，以，常，功，理，事，单，谈，功，力，
 久，留，而，未，可，以，相，谈，仕，事，又，不，可，以，建，立

定書ヲ書而シテ大内史ニ送テ印シ、上執事ニ
 回送ス。又、以テ内史ノ所ニテシテ、其ノ外ニ
 下史ニ送テ、其ノ外ニ送テ、其ノ外ニ送テ、

午以五時已計四元

八

同

5

夕八時、以收惡晴丸丹重出診 收束身上一付依頼
 又、近々、向坂 希望、力、飛、一、事、

今日午時... 丁卯年... 丁卯年... 丁卯年... 丁卯年... 丁卯年...
：丁卯年... 丁卯年... 丁卯年... 丁卯年... 丁卯年...

6. (大) 量. 情

本日の所は暇に於て連日. 大分政-室に於て静
養. 皆々心なす

午後二時久留向東米所. 午前森下氏 久留向東米
に就任. 張里ノノ 森下氏 社神ノ急- 離- 離 ^{11月21日} 月:
十日計. 東京一行十可務ヲ見- 視見. ~~外去米所~~ 十可務
十可ト久留向東米所ノリト 概ナリ. 久留向東. 森下氏
リ見- 一- 自官王リ見- 外ナカニシナリ. 全- ソ- 一
差支ナカニ 一切大政- 此ニ残務. 事務事務. 全
ト森下氏ニヤリ 東京. 方ハ大内氏カ玩回氏. 吻カ
暇リ 森下. 久留向東米. 代行ニヤラニ 文彦
万事支障ナリシト云. 久留向東. 半儀ノ大メ
血明リ 森下氏. 半儀ノ大メナリニナリナリ. 四時
頃 辞去ル. 口史. 今夕(四)山. 内右 永事整
理ナリ 世堂ノ付心 四王口中. 四山ノナリ
片全. 米所. 完

夕飯後之に上政. 七時 朝日ニ 四階社
合事ナリナリ. 南ナリ 所使使令の令令 (15日)
森下氏 全上. 至儀ノ(2) 案内也). 古端 七時退
席 全司今^{先ノ所使使令, 後月ナリ} 大内氏 (内閣通任社リ 二ヶ々229
ニハ速最近内朝). ソ所部最近事情ノナリ
張向ノ決リ十時中散令. 四時

7. (全) 要

既ノ休養

午後四時 森下氏米所. 全上. 此ノ久留向東ノナリ
外ナリ. 森下氏. 希望. ヤラニ 日前 暫ク事務進行
ニ差支ナリ 又文彦ニカスル外ナリ 此ニナリ 口史.
事務現事 款任 半儀ノ大メ 送- 一ヶ々ナリ. 口史ノ
概田. 大内- 表- 文彦ノ大メ 大政. 要是- 一ヶ々 要是令
用儀. 十ヶ々 通ナリナリ. 口史ノ 事務現事 方面ノ
所. 支計又ハ 古端氏ノ大政. 止ナリナリ 希望ナリ
ナリ 全上. 事務現事 令令. 文彦- 一ヶ々 希望ナリ
一ヶ々 一ヶ々 通ナリナリ. 三時 辞去ル

8 (±) 量

和以美口付 神戶一行 元町通，→ 港停子供院用。

即地+ト 要求+田三

9. (10) $\frac{1}{2}$

午前十時過ぎ、河川敷に散歩に出る。息子は（男一！と歳）子供
も来ず、父一人、二子、娘、一男、一女、正しく「車」の甲
へ入る。至り、荒山、空を散歩し、乙申の二つ、三つ、合意
は、噴き出し、四時過ぎ下山。後、乙申の河川敷に散歩決
め、乙申の三時前より

夕所，退敵平方，美古 共，八万回，越敵，按，古，方
牛震三

10 (月) 晴

映日古氣

可，退战 3 步，付 11 块，工夫 3

11. (大) 考

朝大時書記 飯島崎田君、今川三三、^{ハナ}敏心カ
改組委員等集事場附近、富田重太郎、主計=古金、直上
の往來、向東に土曜入而大阪府社会課長大
石氏、紀致=リ令發、目下^{社会権聯盟}~~古金~~の所不訪を要収
の社会事業部設置に、内務省に進捗は付成候、
北一増進の希望(加へて)ハナハ由、今ニ草紙、高
う表一村並西、方面+心望より全同人にハナチ
への便宜計ルべしト附かん、全、境地に Social
Museum 壘地ニ得ん、所、許電款・建物、建築費
キヲ告げ、主要+人、何時ノニ土居氏一面令スレ
ト述一初、富田君、直上、田邊大石氏、全ト令讀
、2791ホ-ホカト云ル、富田君、年一ハ知事手
行=自由処分心得ハ相当令読存在知見に;
又今後當り伊故園、オノ可要入=相談所
ヤ中込ナリト富田君語ル

町史の方針 飯島史の方針に時刻選べば中止
 歩く歴史 電車→町史→町史（歴史）の日
 港前、釜屋の上、堂・親・柳美のり日
 留守中 望信共町史社用→下段、所、以、来
 町史の町

14

12 (水) 時

森下丸 此日 富田丸来訪、与商量、通知に依る林
桂二郎丸へ一才、告知に付、与ラ 中に返す

午前神人一行十口本郡領土改高城，築葛志
 > 卷< 牛

大改权运动、大盐吏斗争（可一分为二）
 以上权运、求一之变、各一析

順方十分、恢復 $\times$ 十 $\times$ 味 $\times$ 依 $\times$ 急 $\times$ 思 $\times$ 立 $\times$
 り辰 $\times$ 新 $\times$ 計 $\times$ 出 $\times$ 時 $\times$ 遇 $\times$ 妻 $\times$ 止 $\times$ 是 $\times$ 自 $\times$ 動 $\times$ 車 $\times$ 神 $\times$ 人 $\times$ 海 $\times$ 岸
 通 $\times$ 江 $\times$ 川 $\times$ 才 $\times$ 更 $\times$ 堤 $\times$ 空 $\times$ り高 $\times$ 脈 $\times$ 待 $\times$ 能 $\times$ 計 $\times$ 叫 $\times$ 天 $\times$ 止 $\times$ 九 $\times$ ($\times$ 氏 $\times$ 亭 $\times$ 氣 $\times$ 航
 沙 $\times$ 金) $\times$ =等 $\times$ 脈 $\times$ 重 $\times$ =入 $\times$ 一 $\times$ 妻 $\times$ 止 $\times$ 一 $\times$ 雲 $\times$ 物 $\times$ 八 $\times$ の $\times$ 定 $\times$

解八、八時近(解) 十時, 吹風布, 吹風(借) 吹

八 四

13 (木) 卷. 兩

朝七等、吹靴一着ス。此吹笛器ヲ短シテ注ハシテ、積ニ
存セリト云々。此等ノ定、道ニ習ホクナキハ尤モ知テ、切
實、道ニ習ヒタル故ニ後ニ思フヘカ天候變ヲ察シ
辨子ナリト云々。富島ニ來リ結ルニ止ス

笑=危、道=去、之=的、八=大、雨降、眼、笑
 地=土、堆=心、地=对、航海、年号、东海、灯架、
 黄、阿婆、音小、念品、是、港岛、借造、吃、午收五时、
 很定、透、以、七、特通、最岛=看、心、项、西、已、止、个
 直4：葱福旅敏、年代、望内机、拔指引、旅敏到无
 、二阶、柔向、拔2

入语以一目会事，谓之悟。庄曰：一悟。

八 月

16. (四) 暑

昨日在定 旅中、日記の通り、職務の都合で、

少し暑く

25 (火) 晴

朝八時半出勤 上校

大坂商工会議所。武田君一君、才田 玉
置君、丸島君、上中依君、^{一時は中}ソ、^{一時は中}才田君
下校途中、牧二暗君、^{一時は中}而依君、^{一時は中}所長報告、
現出、依君、^{一時は中}且、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
宗、^{一時は中}西大君、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
才田君、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
便急、^{一時は中}得、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

寫沖忠、我務の事務取扱員、才田君、^{一時は中}從前
通、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
月、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

久留田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
上、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
東、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

久留田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
上、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
東、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

25

1 野原君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

知、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
現、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
心、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
才田君、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
木、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
報、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
心、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
西、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
待、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
田、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

梅田、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
久留田、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心
若、^{一時は中}田君、^{一時は中}才田君、^{一時は中}研究希望、^{一時は中}心

१५

26 (水) 量. 雨

朝八時車過古宅 上段 書所

廣沖夫の栗田文雄、中紙・かん紙の紙体について

1. 証明 明日森ノ夫と相読の決意を2021.2

厚既治史一旋打快装运

玉璽在朱竹，復懋書，書_十分=付注意之我
田畝一畝一，現今共，做3

西奇壽夫郎史半才 人絹所合令、(是口木
記778) 旨り行カ下リに紙は建紙

以教史上資料室，整理、付託心合了，大月申：
決了，以外大要，訂合此城了行了了。 篇事室一
同計，資料題，整理：以教史了了貸 了了 了了決了

今銀同保、齊隆、版本、本村（左）振中或移
以今銀有今法、瑞華、九月申、完成、ソナタ
出銭、迎立所（引通）の千台銀心

7 2/3

۱۴

27. (土) 量

船屋中はとて(今月四日迄), 仕事決りし人あり
"三" 有るよりとて人々中心に, 之を上げ
九時迄中, 島大及とて計 網停業、至る中"至る
迄先、"とて一、計 網停業始 向より此り計
十二時迄

王秉志来访，谈回理事一面会也颇留心及达附，
 又引引

非人吏と相談： 龍造、一板、川、田、吉、2、2、2、2

車天丸一覽表：福岡水永堂、廿開源丸列、近事
、中、日丸近口上車、七風十、配、才依、執、人

富田彦吉氏の電法研究、本誌刊、大正計誌
令譯者、一書類校書、電法、計、之、希望
ノヤリナリ、土曜午報、電法、望、之、金、希望
是、之、本、月、之、電法、上、之、之、之、之、

朝来西院・铃木本在ト森ノ史ヲ衡スルニカ
 既番ノ尺ニ 今以ノ上生丸ニカハリ 既番ノ史ヲ量
 規者ナ一 既向ノ全ノ旧改ニハ近明ヲセヨ
 今以ノ四時中ト改 森ノ上生ニ丸ニ今ノ上 西院・铃
 木本在ノ史ヲ近事ニハ鈴木近会ノ史ニ 意走ノ史ヲ
 ニニ教ノ中ニ 新史ニ相改ニハナク 既改ニハ
 明ノ今ハ 全ノ史ヲ環ニ 四時ニ 旧史ニ 解決

八

19

27.

希望は、外東京→中部・鈴木二氏等、松岡君
→松岡君、佐々木→佐々木、今欠、秋

大毎、近路物走し計、以上、経過、大作
張ん、口走ト回事没神梅田ソーの同気
上生走一分回寿走、万が病ニ以外、森ノ走
ト相変に符付は呈ス、森ノ走ニ之、冬上セト
テハレニカキナリ

八

14

28 (全) 晴

朝八時迄自動車はマシ、正午付まで、食取
至ハ 分快 至ハ 8.42、臨時急行：要込

魚食ヲ食スニ食意ハ弱シ

夕7.20 品川着 直ぐ山手線へ乗り代へ更へ東横へ、ハ特選 プラットへ入る

4度山頭前、新の路へ、最近、貸求貸向新
報 + ト、兄 借求、兄 告、ソル

十時正ニ鉄療セリスルニテ鐵石破一丸大キ
ト曰クヤシ 此性アリ何處ニモ 〳〵ニモ
十二時過 一回鉄療

、 19

29 (±) $\frac{10}{13}$

朝倉、清に大寺中、傍一門のヲアパートヲセテ借求
押にニ去掛ヤム 丁度、アパート室、正面向、四、窓永
札ヲ見付ケルニ、ヲ差ツルニ、此ノ字、中一ノ方
ヲ付ケルニ、ス、ニ、ニ、暗示、便利ナル所ナリ 延、
ナケル位、彼ノ所ニ、見付ケルニ、表側、^井、沢野聖夫
氏(永主?)ニ至リ 然ルニ、主ノ家、一ノ月ニ
ナケル位、ニ、ニ、ニ、大月一日、ヨリ、教
金、四ノ文、教、金、内、金、ニ、ニ、入、借、受
ノ、文、ヲ、ナ、最大、スポーツ、ノ、東京、示、文、ニ

7000 168000 = 200 とよみ、タメ = 新
= 114.85 ヲホメ 又金利を1回ノター等過ハート
ハワリ一円金事

英号、檢査、示見付のたす打電

午以能去丈夫之病。四子右章所，升气。
第列小去部去之病。今一在气硬一以身反，
体是

五時女氣ニ時升端己編辰堂一行の鮎
 石大ぬみ米令夕食ら支へハ時全...出の石
 7時大壁平治表ヲ計つ不在依ラ明卯米令
 7時トソーの田氣

九時頃 熊石大田 甲=丸田律 已編列

’ - 4

29.

例示一入籍 昭和十一年一月、頃結婚、子女あり

30 (日) 晴

午前九時半、吹大屋早稲田牛坊、上一丸、是月限り、此の恩加外に、福田夫人、夜母退口此をカウに、此地福田家、近地より、全、所蔵計の、田、不、動、産、の、買、入、り、を、行、う、と、し、て、福、田、夫、人、の、大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

午後一時、一時退、此の、大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

先、此、の、大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

福田家、大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

31 (日) 曇・雨

午前十一時、吹大内吉田史、大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

午後一時、吹大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

夕方、大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

吹大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

大、屋、主、と、な、る、と、い、う、事、が、聞、こ、え、ま、し、た、。

九 川

2

[illegible]

九 月

2

[illegible]

九月

3 (本) 書

朝 8.33 坂取番 直々・車への所或可へ入る
馬沖丸・送荷へ欠勤 青森丸・母重病気
欠勤 留托丸・八月二十日の事ナ

車石丸一電張→、土壁丸の才+上+ム→
根。又所引福田求不動産、付立歩、此ノ以
向、根ヲ援助ノ依頼、快諾（但、上条ハ中
向トナレシム書面）の中、這ハート之ニ

午以一時少心過 討社令課長 大谷 繁次郎
君出方、高田象吉君の件、討條美編成則
で、^上社令事是令致：使用の外可、不動
産買入費は~~作成~~^{作成}の付知事、年々市
道に於て若干額の負担加へ又蔵書讓
渡、最近、付^{安井}中（釧路島根知事一昨日記紙
より）；
年々不動産、付外二十万圓の毎前と對比し
之を付外可の大半氏（事実上林君）= 吾等
所収林君= 當つて見えて居る。

藏書：その東亞刊物先手確之ニテ又文
學トハガクヲ東亞ニ持先ニヤト決之ニ最ニ
大ニ此社會内諸國以外ノニハ大々體
トテ盡ル見込ハ有ク速ニ、カテ致シテカ
資料類ヲハニテ送之ニ之ヲ速ニ仁ニテ可也

人 乃

3.

[illegible]

蔵書ハ一月に於て之を讀み終る者ハ少シ
然レモ其ハ心ヲ養フニ至ラン

而他們的矛盾，我書信中也多次提到，
討，方一屆知卡爾，希望卡一筆錢不

カクテ万事は同様に明かに示す。一書 = 十玉の
= 同改メツルハソコ其時同ニ往て過リス
ニト云ル

町内所内ヲ限リ案内ニテ收メ時ヲ以テ
 町長カニ

方思計 履事以細定之

不在中：因四道道長又人牛訪丁一外中

14

4. (全) 晴

朝大時去定 申の改急所新 八の上前開=去
改の通七丁目 定=改西由藏史の方, 東五里の方
通知= 福田求, 近改, 六丁 且月下只不動座
付申大=八路通の邊, 町史, 向境+裏の
依此状況を得 親族, 以十二時近, 詳告に
与以一時 去所了

日記、總計 + 1-3

午以四時中思所 心行攝時，時計空 $\rightarrow$
時計直心外上， $\rightarrow$ 受風 四空

1) 鈴木坂次郎表裏訪 而佐佐木間 = 7 協
 氣不能、尚、告、大伴全 = 佐々外 + 杉、建、上、
 全、東、東、杉、坂、表、而、讀、也、坂、若、次、下
 又 = 表、可、yes or no、可、可、中、上、7、全、表、佐
 然、佐、快、也、外、十、十、尚、了、佐、佐

車にハロウ装一部、四福ヲ枕にマテテ、
 同行せし念數及電ヲ枕ニ笑ニ以テ島
 見物ハ枕ニハ福文+ハ今ノ一部ニ
 也、フツニシテハ

27

5 (±) 晴

朝八時半卒業 奥平郵便局の貯金部に出向
村東地区センターで万葉うた会：上段 吉野

増田長沙宛未所 解致手方、後、又、口宛の爲
中、44 座、10-11 $\rightarrow$ 手方、又、完全部、11、

新猪处理：午收四时车运所四头

信子、借金数金銭、ハナワラ山村昌史へ送り
永之次、井上重太郎へ金銭を依頼す

6. (10) 晴

此日在室一同の移増等付。此の 往來金の運送
が根付荷物、是より積りて 開入の所へおつた
外、外カー、棚板等外に 荷物も有る

夕方森下丸牛訪、金一と金二の両方、此日
張り、東京方面より 開港中江右の今に 福岡友人
の始り、前方地面の旧書神人へ、此の便掛
が方の中古の心、此の金一と金二の両方、
便掛の心、上へ心へ金一と金二の両方、
水田氏と相談此の地、此の金一と金二の両方、
坪(旧書神人へ心)の心、(五万四と中古へ
心)の心、此の心、此の心、此の心、
此の心、外に 金一と金二の両方、
此の心、此の心、此の心、

合同の改定、此の心、此の心、
此の心、此の心、此の心、
此の心、此の心、此の心、

往來運送、此の心、此の心、
schirm、此の心、

大改社会事業所、此の心、
此の心、此の心、

7. (11) 晴

朝、^{教習師北村安子} 上改、改神マート、近約中、
里北へ、十一時、此の心、
合現事、此の心、
此の心、此の心、
此の心、此の心、

申元丸及改神丸、此の心、
此の心、此の心、
此の心、此の心、

森下丸の東主、此の心、
一万円、此の心、
此の心、此の心、
此の心、此の心、
此の心、此の心、

夕方思計、此の心、

九月

8. (大) 晴

永核一口にテ 倉敷・大邑一域にテ心ヲ導キ實業
ヲ興フニ心スルニ 一部田舎・村令ヲ利用ス

今朝四時起休，土曜日（宇野田上一味、幸、陸一
史、二、三、草子^{1.10}，佐夫史之-草子^{2.0}，原田史
之-奉弘史及草子^{1.10}，福田下而兼子）の持気
也、申す五時迄止気、己、食のち茶、午の宿敷
の座より九時一泊の明り、夜島一泊の明り、田氣
休之。

午前九時迄 文芸上段 上町正数村計古
米計一至八個 停事件 万事始不個。+11
吹回：延期 十一時九前退計 7-11古町3

午前内藤史太郎と東京へ往用、是迄升任
有指=ハ旨、往り内意ノ方、快便、様子ナリ、
午後駕冲史太郎と東京へハ、ハ使の地位、外
往用、全地ヲ模探故地方而ニ決戦日本ハ
一送り至ルハ力ニハ、大々里見氏ニハ能ハ
如何ト云ル、就役の地位ニハ、理ノ不可ナリヤ
ハハ、尚森ハ史太郎切替ナリニハ、往ル

将木条上的各部锯木条上生虫，咬破木
 皮的组织，才疏的打洞，与头虫之细胞
 组织相连接。

九月

8.

森内史、上地内政、鷲沖二史、一説にこれより
 先か又林桂二郎史、東本土地、新施の史、
 1、久留間史、意見、
 2、

駕冲吏一森下久留同本吏上車玩費支給, 2,
以在吏, 才, 當時功手以仁一, 退或手与支給, 2,
森下吏調走依託若一能修寄贈所計, 2+1= 3

午收四時退計 二時四氣 九十一支上二
簡單+食事+濟?

寺口村木造の根+ 統の区、掃除也に

九 月

9 (水) 晴

朝十時過ぎ迄 上段 出可

以藤太一 針仕事者の同史東幸村印、希望下へ
成心ノ意欲ナクアガリ得ル、本村之親ハ玉受取、
コレに相談ス

本村之史一 東幸村印既費、其ノ不取之、旨
并ニ此筆柄換得美ナキヤト得ル 并ニ其ノ
毒ハ史一 交談ナクアガリ得ル

毒ハ史一 以上、意欲ナク、同史此口故本村印
即史一 而後 強制相停、方其ノハ早決意ナク
得ル

午以三時過ぎ迄 改定ノ夕展、同史ナク 五時
田云

九 月

10 (木) 晴

秋口左迄 親務地中

夕八時、吹 去ナク正 松ノアガリ、其ノ、其ノ
“食取、寧那母 意欲、此ノ 其ノ大亀、此ノ、同ノ
其ノ、祖ノ、其ノ島一、其ノ 一即、大、其ノ、其ノ
其ノ、其ノ、其ノ

九 同

11 (全) 晴

[illegible]

午前十時去上校之寓
林村和許史一電話，請他留屋中止，許解亦未
久留，問及叫叫日，請他若來所，不得果領。

、芝居の如く振る舞う所、今、今朝夫人
来訪、経過の如く、仍、板内板土、諸君一車
採用方には内儀、此の旨、云ふ

内藤氏の「わが毒小史」は、全く羊紙の
旨に達し

午以 鈴木 鳴一郎 史 - 希望通, 東京新聞
= 鳴一郎 史, 鈴木

九 月

11.

午の二時、大改訂主事、鶴川富男、友木村、後野、
教育部長、旨の要、蔵書譲渡、意向、希致、
便地、村中会、先の大石氏、蔵書、同村、上、
以下、一、且、計、これ、又、托、書、文、希望、此、旨、譲、
付、書、文、蔵、市、大、局、書、館、建、設、費、受、成、立、ハ、
今、我、地、に、世、内、衆、之、文、力、に、手、順、ハ、
局、書、館、ハ、普、通、局、書、館、ト、普、通、局、書、館、ト、並、行、
之、ハ、可、ナ、近、向、主、計、ス、ル、ハ、コ、ト、分、計、
ハ、可、ナ、

森人君の林結二郎史、今日午後向令、東牟土地
置入、付所賣方依此二州之土、認め、

森下君の此口及本日迄の本恒次郎より上条君
此口而迄君の金欠認讀、此口限利(調)停、才以
て合口成主、欠上付、依、明日の7月15日迄

夕方 耕牛·铁木 = 农具 田间·田间方法
不在中~新法新农具

徳意記 矢田久正史 明治 町田 町田

九

月

13 (日) 晴

朝八時、堤の住吉合司運送の人員二人
牛に之、横田村木室の甲の心メ、此の町
造、記事、夕方の寸数、此に

九

月

14 (日) 晴

朝八時、此の人員二人、又、村木室、二人、有造
い、事、夕五時、此に、運、此に、夕、貨車、此に
、此に、横、此に、会、後、計、八、十、七、箇、此に
大、分、此に、示、中、此に、此に、此に
午前、増、田、此に、此に、此に、此に、此に
夕、入、江、此に、此に、此に、又、久、留、向、此に、此に

九 11)

15- (大) 号

$\frac{1}{\sqrt{2}} = \frac{\sqrt{2}}{2}$

午前十時左右 即及 午所

五 五 五 五

社卜农刊读表纪若同农计 可以得引

本村久丸東幸リヲ切^ツ、^ハ進^スル^ニキ^ルハ

(2f - 1)

海外友の合同組合, 需要(喫食の)組合

新仁史、新有史、新島史、上芝、上及下編
校要員今、心西、上、上、上

また、正・後方より、室内の温度を一定に保
つた状態で、 γ 線照射による放射能増大率を測定し、
その結果から、 γ 線の吸収係数を求めた。

午以四時送足所及定一ツ夕食ヲ用意ニ由テ
今夕何處ニ在ル由朝ニ言ハテ一ツ夕食ニ由テ
送一ツ夕食ニ

九 月

16 (水) 量

朝ハ時半ニ至 奥ノ書便向ハ 時令ハ去ニ 上段
此ニ先取所ニ裁ナリナリ 中ノ要ニ 用停ニ至
役日ノ所ニ 次同ニ 十八日ニ 如 十二時正ニ 退ナリ
ソノ所 道較廣ハ 館ヲ 置ナリ 又改修ヲ 置ナリ
ノ 處ノ 思ハ 用ニ

不在中：河野麻史・鈴木優次郎・森人史打
連一対のカーン域，今期右の相山を走る可通
知アリカ既・古史ノダリナ

本口土一門、¹位、²考(四)田夫人、正二、³位、⁴氏夫人
ヲノミテ、⁵才向、⁶唯々、又、⁷近海、⁸湯川、⁹富田、¹⁰殿
本、村井、¹¹而、¹²之、¹³唯々

九

月

17. (木) 晴

九月

23 (水) 晴

朝 奥号位, 町高生和同域 - 在米坊 備便
秋より 十月四日再来坊, 七七五節, 之くらに

室内, 掃除 + 二 - 午前中 - 二. 玄関

0.25 米, 特急 - 乗車 計 + 1 読: 満日

夕 9.00 乗車取番 直に 車 - 乗車町迄 - 亭リ
持参, 赤い方行方出心 7.00 - 1. 入り 向 2. 1)

11 休

11/24. 町大内村 - 米坊
二 米 - 電燈
12 - 町高生和
13 町高生和
14 町高生和

11/27. 二 町高生和 2.00
Vanishij cream .50
小 洗水 1.23
お + 7.4
10.97

土林: 町高生和 -
... - 町 -

町高生和
一 町 - 30.00 (+5.00 送付金)
土 1.00 40.00
正 3.00
町高生和 5.63
町高生和 2.00

九 月

23 (水) 晴

朝 奥号位, 町高生私田城 - 在米坊 嘴渡

秋より 十月四日再来坊>七七五節、之くたは

室内>掃除+R - C-午前中->C. 玄関

0.25 袋, 特急=乗車 行方+R 往: 市日

夕 9.00 東本取番 直ぐ 申-> 東本町迄=寄リ

持参, 赤呉子+R 久心 アート+入リ 向(2+)

11 休

九 四

27. (四) 丙

朝大時華山並欲求 寺田春一君の仲に其方
此口決之、然に空、空に在り 若干、行に在り
又湯河 梅中ニ要災、梅中ヲ解ヤラ指手ニ
以一時而之可也

十時過ぎに 新倉へ至り 麻呂芳へ贈り、東横
 の買物に 二斗 泉平行へへ 宣旨へ 由之

坂大寺アムート、チヤ、ガツ、額下車乗車分の値
 ち、ガツ、額の 10.14、足行車 = 上り、直下、毎分、入ル

九月

28 (月) $\frac{21}{15}$

朝大寺大改歌看 手有物、一時預け
直中、島大改已哉利計和國停主一至心
中川要員不先二付 ~~中主~~^{相平分}人 = 和國停 = 迄スツ
報告に ~~相平分~~^{中主}一 計今議及仕合吏(在り
先方の伝ひから) 助力、今に ~~相平分~~^{中主}一
陳謝誠意ヲ手スル報告に、近刻ニ
上ル 十二等退區迄

四、五、六

駕中農の大庭更欠云一、任一一等是
壇一、
其他詳細點云

午叔四時過區訪，午

鈴木榮次

力石川邊白山町一白山館
東京市澁谷區代官山町
代官山ナポレオン三號館一五二

東京帝國大學經濟學部學生

29. (大) 晴

二 午前八時中書省上殿 設神辰堂以朝宸乙
中、島已裁判所調停立一至八
先、丹波要路ノ上、一件取扱、之ハ近頃
次ニ御用要路ノ上、他一件取扱、之ハ五兩
ノ儘、地ノ内、御用修成立、近頃
ノ一、十二時、庭書所

毒人丸と切腹は、馬津君の父と乙地、諸君より
 海軍部分の教務長への手紙です

陈仲良叫八月分决美，决死心，大举攻一
 一部区付，决死心来，决死心，八万回，决死心
 改，决死心，决死心，决死心

計、方々く追加修築=廻々々々開上
者、積+リトノ舞下者、リテナ

合同式：主客が社会の役割の分担を

午以四時過退前 午口前，又時吳地以日記
帳用，帳而，樞又 心 夕展心，而光又

九月

九月

28 (月) $\frac{21}{15}$

朝九時大改歌看 手荷物、一時預け
直中、島大改已裁利時、田停主一至、
中川要員不先、付 ^{相平分} ~~中主~~人 = 田停 = 欠ス
報告、^{中主} ~~中主~~人、計今儀、是仕合史(在り
先方の伝ひ、うん)、^{相平分} 力、^{相平分} 一
味、討滅、是、手ス、報告、^{相平分} 正則、^{相平分} 正則
止、^{相平分} 十二時退、^{相平分} 退

$\overline{xy} = \frac{2}{3} \cdot 1$

駕中農的太極圖又云：一、任、一、時、是
壇、一、時、有、中、古、的
也、此、說、站、處、行

午後四時退院後、午後五時、文庫、内記

九月

29. (七) 晴

二 午前八時中書省上院 設神農堂以朝獻之
中書省已裁制所擬停立一至八
先下冊使要旨上奏、一件取決之、近則
次之、後則要旨上奏、他一件取決之、至五
、(後略)總之、月賦已納、之、謂修成立、退能
ノ一、二、十三時、後書所

毒人丸と切符は、馬津君娘と乙巳、諸君丸(一)
娘と南分、秋移、マキヤウ、記ス

馮仲英叫八月分決算，交西心；大分紙一
 一節 區付，2000元來，西心，八分同，決算，
 改メ，報告，旨，中心課ニ

村、方、人、く、近、か、徐、等、=、短、×、人、坂、井、上
 者、読、+、リ、ト、ヲ、耕、ハ、者、リ、短、×、人

合同式：主部が結合の法則の準備

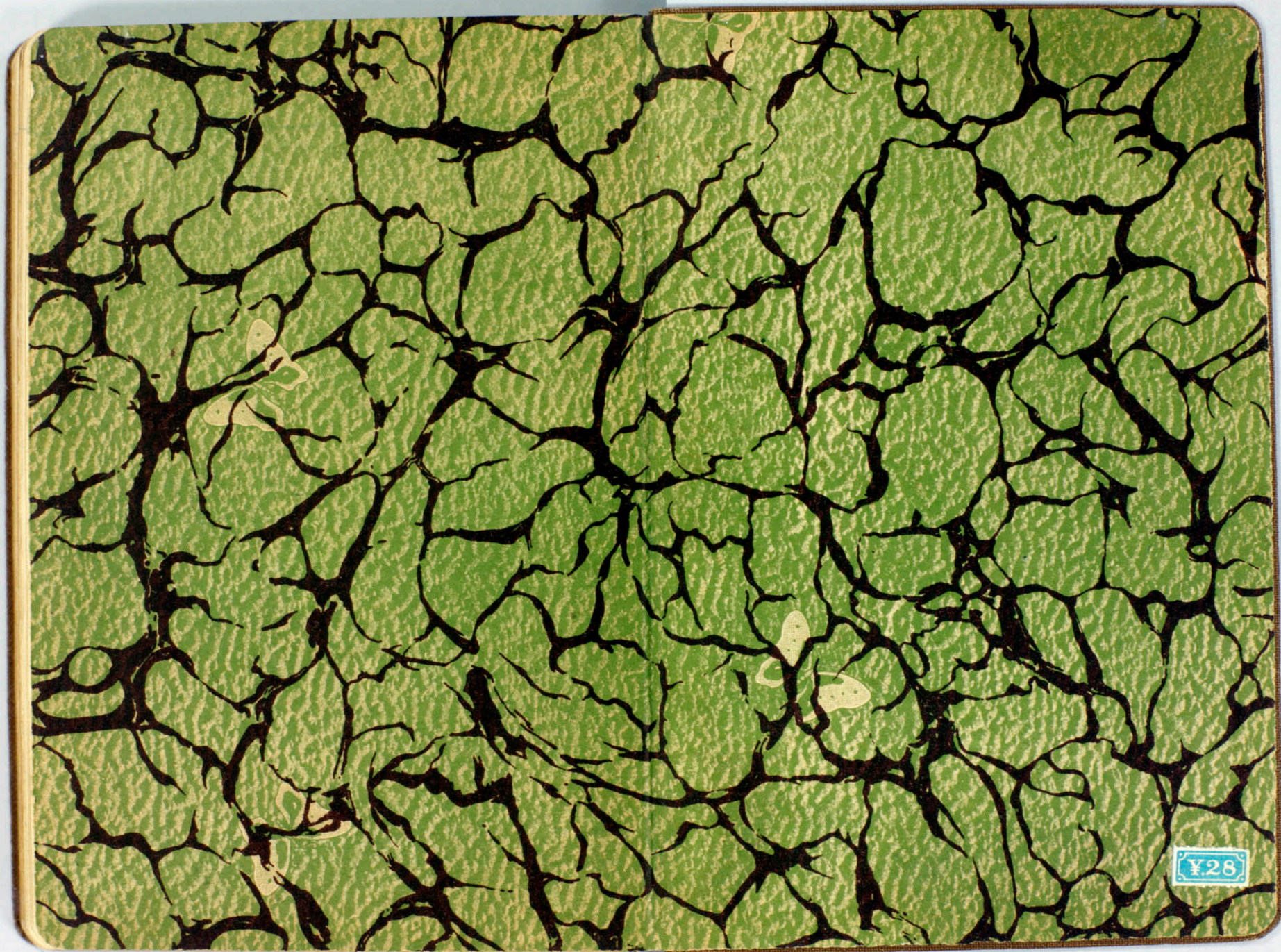
午以四時過遲而午口前，又時是使以日記帳用，帳而，樞又心，夕晨心，而光又

九 月

30 (水) 曇・雨

昨日左記 月主支拂・従事 又文中ノ掃除・

金付 4 元 9 十 3





IX/21

○山村より帰来

○山村よりぬき手紙をい

○山村より工部

○まて、あけり

○やて、^上松野、あけり

○て、あけ

○山崎は快き道一止

○ちぬきあけりて、山村よりあけり、
山崎は、まてあけり

あけり

x/1.

$\rightarrow$
 $(x) - m) \quad 559.92 + 6.40$

2. 大大 2.00

110. 110. 110.

7.80

$\frac{1}{x} / 20 \times 184 \text{ 元} = 3.60$

559.92

6.40

121.53

56632

-121, 53

$$444.79 = +1112 \text{ gci}$$
$$\frac{+ 3.00}{447.99} = 2 + 81.12 = 83$$

1/29 小古子
(2)

¥ 524.20

八月

AUGUST

21 金 FRI.

~~山崎先生宅へ(13時)~~

~~山崎先生宅へ~~

22 土 SAT.

山崎先生宅へ(13時)

~~山崎先生宅へ~~

~~山崎先生宅へ~~

23 日 SUN.

鹿嶋

~~山崎先生宅へ~~

MEMO

1. 山崎先生宅へ

1. 山崎先生宅へ(13時)

1. 山崎先生宅へ

1936

八 月

24 月 MON.

~~安永 芳村~~

25 火 TUES.

~~安永 芳村~~

26 水 WED.

~~安永 芳村~~

27 木 THUR.

~~安永 芳村~~

九 月

SEPTEMBER

18 金 FRI.

~~安永 芳村~~

19 土 SAT.

~~安永 芳村~~

20 日 SUN.

~~安永 芳村~~

MEMO

九月

Feb 27 1901

~~Handwritten notes:~~

~~Handwritten calculations:~~

Handwritten calculations (circled):

.60
4.90
6.98
7.65
4.58
23.70

22 火 TUES. 秋分 (21. 高木太夫)

9-10-11-12-13-14-15-16-17-18-19-20-21-22-23-24-25-26-27-28-29-30-31-32-33-34-35-36-37-38-39-40-41-42-43-44-45-46-47-48-49-50-51-52-53-54-55-56-57-58-59-60-61-62-63-64-65-66-67-68-69-70-71-72-73-74-75-76-77-78-79-80-81-82-83-84-85-86-87-88-89-90-91-92-93-94-95-96-97-98-99-100-101-102-103-104-105-106-107-108-109-110-111-112-113-114-115-116-117-118-119-120-121-122-123-124-125-126-127-128-129-130-131-132-133-134-135-136-137-138-139-140-141-142-143-144-145-146-147-148-149-150-151-152-153-154-155-156-157-158-159-160-161-162-163-164-165-166-167-168-169-170-171-172-173-174-175-176-177-178-179-180-181-182-183-184-185-186-187-188-189-190-191-192-193-194-195-196-197-198-199-200-201-202-203-204-205-206-207-208-209-210-211-212-213-214-215-216-217-218-219-220-221-222-223-224-225-226-227-228-229-230-231-232-233-234-235-236-237-238-239-240-241-242-243-244-245-246-247-248-249-250-251-252-253-254-255-256-257-258-259-260-261-262-263-264-265-266-267-268-269-270-271-272-273-274-275-276-277-278-279-280-281-282-283-284-285-286-287-288-289-290-291-292-293-294-295-296-297-298-299-300-301-302-303-304-305-306-307-308-309-310-311-312-313-314-315-316-317-318-319-320-321-322-323-324-325-326-327-328-329-330-331-332-333-334-335-336-337-338-339-340-341-342-343-344-345-346-347-348-349-350-351-352-353-354-355-356-357-358-359-360-361-362-363-364-365-366-367-368-369-370-371-372-373-374-375-376-377-378-379-380-381-382-383-384-385-386-387-388-389-390-391-392-393-394-395-396-397-398-399-400-401-402-403-404-405-406-407-408-409-410-411-412-413-414-415-416-417-418-419-420-421-422-423-424-425-426-427-428-429-430-431-432-433-434-435-436-437-438-439-440-441-442-443-444-445-446-447-448-449-450-451-452-453-454-455-456-457-458-459-460-461-462-463-464-465-466-467-468-469-470-471-472-473-474-475-476-477-478-479-480-481-482-483-484-485-486-487-488-489-490-491-492-493-494-495-496-497-498-499-500-501-502-503-504-505-506-507-508-509-510-511-512-513-514-515-516-517-518-519-520-521-522-523-524-525-526-527-528-529-530-531-532-533-534-535-536-537-538-539-540-541-542-543-544-545-546-547-548-549-550-551-552-553-554-555-556-557-558-559-560-561-562-563-564-565-566-567-568-569-570-571-572-573-574-575-576-577-578-579-580-581-582-583-584-585-586-587-588-589-590-591-592-593-594-595-596-597-598-599-600-601-602-603-604-605-606-607-608-609-610-611-612-613-614-615-616-617-618-619-620-621-622-623-624-625-626-627-628-629-630-631-632-633-634-635-636-637-638-639-640-641-642-643-644-645-646-647-648-649-650-651-652-653-654-655-656-657-658-659-660-661-662-663-664-665-666-667-668-669-670-671-672-673-674-675-676-677-678-679-680-681-682-683-684-685-686-687-688-689-690-691-692-693-694-695-696-697-698-699-700-701-702-703-704-705-706-707-708-709-710-711-712-713-714-715-716-717-718-719-720-721-722-723-724-725-726-727-728-729-730-731-732-733-734-735-736-737-738-739-740-741-742-743-744-745-746-747-748-749-750-751-752-753-754-755-756-757-758-759-760-761-762-763-764-765-766-767-768-769-770-771-772-773-774-775-776-777-778-779-780-781-782-783-784-785-786-787-788-789-790-791-792-793-794-795-796-797-798-799-800-801-802-803-804-805-806-807-808-809-810-811-812-813-814-815-816-817-818-819-820-821-822-823-824-825-826-827-828-829-830-831-832-833-834-835-836-837-838-839-840-841-842-843-844-845-846-847-848-849-850-851-852-853-854-855-856-857-858-859-860-861-862-863-864-865-866-867-868-869-870-871-872-873-874-875-876-877-878-879-880-881-882-883-884-885-886-887-888-889-890-891-892-893-894-895-896-897-898-899-900-901-902-903-904-905-906-907-908-909-910-911-912-913-914-915-916-917-918-919-920-921-922-923-924-925-926-927-928-929-930-931-932-933-934-935-936-937-938-939-940-941-942-943-944-945-946-947-948-949-950-951-952-953-954-955-956-957-958-959-960-961-962-963-964-965-966-967-968-969-970-971-972-973-974-975-976-977-978-979-980-981-982-983-984-985-986-987-988-989-990-991-992-993-994-995-996-997-998-999-1000-1001-1002-1003-1004-1005-1006-1007-1008-1009-1010-1011-1012-1013-1014-1015-1016-1017-1018-1019-1020-1021-1022-1023-1024-1025-1026-1027-1028-1029-1030-1031-1032-1033-1034-1035-1036-1037-1038-1039-1040-1041-1042-1043-10

23 水 WED. 秋季最靈祭 秋分・社日

开山岭 200	200(2) 256.40
开山岭 200	200(2) 256.45
200(2) 256.40	(2) = 2 - 200.60
7-1 25.20	200 256.40 0
	200 256.95 0

24 * THUR. 26th 7th 7.65 0

12-11	10.00
12-12	10.00
12-13	12.82
12-14	33.84
12-15	10.00

SEPTMBER

Feb 20 1882

$$\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{4} \quad \text{for } x \in \mathbb{R}, y \in \mathbb{R}$$

26 | ± SAT.

2017 (2017-10) - 2017

~~2. 4. 2012~~

~~1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100.~~

MEMO

① ~~gong~~ 工
 ② ~~gong~~ 工
 ③ ~~gong~~ 工

1936

十二月

30 月 MON.

12月30日 星期一
 午前 午前 午後 午後
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

(12月31日 10.00)
 12月31日 10.00

1 火 TUES.

12月1日 星期二
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

2 水 WED.

12月2日 星期三
 午前 午前 午後 午後

午前 午前 午後 午後
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

3 木 THUR.

12月3日 星期四
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

十二月

DECEMBER

18 金 FRI.

12月18日 星期五
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

19 土 SAT.

12月19日 星期六
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

20 日 SUN.

12月20日 星期日
 午前 午前 午後 午後

午前 午前 午後 午後
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

MEMO

12月21日 星期一
 午前 午前 午後 午後

午前 午前 午後 午後
 午前 午前 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

午前 午前
 午後 午後

1936

十二月

21 月 MON.

22 火 TUES. 多雲

23 水 WED.

24 木 THUR.

11/17

岡野廉平

住 大
友 阪
合 市
資 東
會 區
社 北
目 濱
五
丁
目

大阪市天王寺區茶臼山町一一一
(電話 天王寺 四一七九番)

11/001/17

株式會社三和銀行天王寺支店

增田庄次郎

大阪市天王寺區池阪上之町
電話天王寺坊（〇〇五三三）番

4/27/19

天王寺警察署勤務

情報主任

大坂府警部補
重山安慶

電話天王寺⑦
五〇〇七番
一六〇四番

八月

AUGUST

14 金 FRI.

15 土 SAT.

16 日 SUN.

MEMO

今日午後(午後)に
大工さん
大工さん(大工)
大工さん(大工)
大工さん(大工)

1936

八

17 月 MON.

✓ 才新野 3020
新野 3020, 5-30
平野 1-10
✓ 10-10, 10

18 火 TUES.

✓ 10-10, 10
10-10, 10

19 水 WED.

10-10, 10

20 木 THUR.

10-10, 10
10-10, 10
10-10, 10

裁判所

田島忠紀係護監家所

久留所

11/17(日) 晴

朝八時起床 500

往市街、往公園

途中、往、往、往

至、至、至

初、初、初

時、時、時

至、至、至

而、而、而

對、對、對

水、水、水

至、至、至

上、上、上

對、對、對

以、以、以

凡、凡、凡

一、一、一

707, 707, 707

VIII/18. 18

大坂支店 1929年

新大阪支店 1929年

新大阪支店 1929年

国定銀行 1929年

1929年 1929年 1929年

2000 5,000. —

18/17. 量

路外、ハヤヤ(1872)

7.15 ab, 4.40 am. 足込人、7.07 未着・森下・八木、主印: 寺部

アハト=ナリ 土に 永く足れ、4 村 夫 半 3 2、明日は 1 人 札

18/18. 音

新田通、山村 支 外 2 人 半 1 村、人 1 = 2 4 8 10 尾、1 半 已 大 寺 通 心 込

太田 支 外、松田 支 半 1 村、ナリ 7 半 4 中 尾 7 半 1 寺、半

4 村 支 外 1 村 松田 支 半 4 支 半 1 村、リ 1 人 2 心 込 込

18/19. 量 雨

今 以 高 田 太 一 支 半 1 村、主 支 外 1 2 1 村 合 2

18/20. (10) 量

今 支 外 1 村 太 田 支 半 1 村、今 以 2 4 8 10 寺 枝、今 以 2 支 1 太 田 心 込

今 以 2 4 8 10 寺 枝、今 以 2 支 1 太 田 心 込、(好 子 7 支 1)

No. 18/21. (11)

今 以 2 4 8 10 寺 枝、今 以 2 支 1 太 田 心 込

2m
 1m }
 1m }
 1m }
 - 4- 10-
 2- 10-

23

改定 1 次

3000

年号八

白雲變幻

12月2日

~~Page 44~~
70

$$-7\frac{4}{5} \cdot 99 = -2.64$$

19/10

10月19日 星期日
上午 10时 10分 10秒
下午 10时 10分 10秒
10月 10日 10时 10分 10秒

同
田
子
々

四/21.
へ 時
は
田
子
々
融
々

$$\sqrt[3]{11} \sqrt[3]{21} \sqrt[3]{27}$$
[illegible]

1977/22. (四) 景
院口至气 院口至气
气 院口至气, 院口至气

11/24 46

511 12 42 1 4 11

511 12 10 (17 21 C, 29 15)

100

11 11

100 10 10 10

10 10 10 10 10

10 10 10 10

11/18/22

大阪毎日新聞記者

辻

完

高野岩三郎先生

ナニ

内閣統計局
統計官補

山村昌

私の課長より「傳言で居いますか」
中着きになり「在り」云々と云
泥へ宛次王中敷に致しませう。
三田(四九)ニローニニ〇六 松田

11/14/19

11/IX/20

笠

信太郎

東京朝日新聞社
大森區山王二丁目一八九九

IX/28.

二
長
久
保

一
木
戸
野

一
山
崎
五
郎
兵
衛

一
山
崎
三
郎

云一
内
信
長
氏
12/16

号

十
肥
也

十
沙
也

云
氏

十
白
氏

1/12. 晴

初八的日记上改

才初四, 依同修; ~~本来~~ 美以子只

七的又与子置入, 古所

知了史一行又

由己补, 又初二史一行又

大知记若书, 预知, 时记又

与七的已了知子城, 全其性

改神九气, 以子及, 四气

1/13. 晴

初九的日记上改

11/18

庶務課長

内閣統計局書記官 華山親義

1x/29 he 2.20

24-23 11.00

17/24. 明大内士毛

二史一覽

一史一覽

一史一覽

一史一覽

17/150

Wheat 1.00

Oil 9.00

Rice 22.00

Wheat 22.20

Sum of 22.20 1.89

17/150

1/24 晴

10200 = 2, 1020 = 2.1

2.1 1020, 2.1 1020

2.1 1020, 2.1 1020

2.1 1020, 2.1 1020

2.1 1020, 2.1 1020

2.1 1020, 2.1 1020

12/26. 秋夜. 雨

5M 8.45 查AP

苏. 9.15 站前至是台, 24 已既),

查台: 47 AP

以 查台 45 分 20 元

回 查台 2.10 查台 2.10 查台 2.10

院 回 查台 2.10 查台 2.10 查台 2.10

什 查台 2.10 查台 2.10 查台 2.10

二 查台 2.10 查台 2.10 查台 2.10

12/27. 湖分查台 2.00
Vanishy cream .50
小 洗水 2.23
カ+ア 1.23
正 研 费 10.97

去秋: 查台 2.10
... 一 号 ...

12/28
一 号 ... 30.00 (+5.00 送付内)
正 研 费 40.00
正 研 费 2.00
正 研 费 5.63
正 研 费 2.00

東京帝國大學經濟學部學生

鈴木榮次

少石川白石家町一白石家
東京市澁谷區代官山町
代官山ノハート世三號館一五土

もう上乗かと存じまして御伺ひ
いたしまして何れ又その内御
邪魔に参ります。

九月十五日

鈴木

高野先生